## 行ってこーわい 会ってこーわい

## 「足立さちさん」

## 青年海外協力隊として 2年間ベナン共和国へ



「このまま日本にいて先生をするよりも、海外に行った 方が絶対に視野が広がる―」

大学卒業後約3年間、伊予中学校の教師として勤めていた足立さちさん=上高柳=。ずっと温め続けてきた熱き思いを胸に、JICAの青年海外協力隊として2年間、西アフリカに位置するベナン共和国に旅立ちます。

足立さんが海外に目を向けるようになったきっかけは、小・中・高の先輩岩田紗知さん=北川原=でした。「先輩が青年海外協力隊としてモンゴルに行って一。子どもたちの笑顔の写真を見たり、日本の枠にとらわれない生活ぶりを聞いたりして、私もいろいろなことに挑戦し、視野を広げたいと思いました」

ベナンでは、小学校や幼稚園を巡回し、手洗いの啓発やトイレの使い方などの衛生教育に携わる予定の足立さん。「とりあえず話さないと、信頼関係は作れません。現地の公用語であるフランス語は、ほとんど分かりませんが、ジェスチャーと辞書を片手に、積極的に話を聞いて、自分ができることを探していきたいです」と頼もしく話します。言語のほかにも、気候、食事やライフラインなど現地に行ってみないと分からないことだらけだというベナン。「松前町の皆さんもベナンのことは全然知らないと思います。だからこそ、ちょっとでも興味をもってもらう、知ってもらうためのベナンとの懸け橋になりたいです」と瞳を輝かせていました。

(4)あわせ(幸せ)がたくさん



らに忙しくなり、辛くなると

う。12月の師走にかけて、

仕事でも、なんだってそ

きもあるかと思います。あな

たの周りで1人で頑張りすぎ

手を差し伸べていただき、たている人がいれば、救いの一

りません。学校でも、

、家庭で

でも大変なのは子育てに限変えようというものでした。

1. ベナンへ飛び立つ6日前。持ち前の笑顔で、「ボンジュール」と積極的に話し掛けていくことを胸に誓う。
2. 現地での様子。「ベナンでの生活は予想以上に魅力があります。衛生面や安全面に気を付けて過ごしています」

(3) ある」と考えることもできるのではないでしょうか? かし見方や考え方を変えるだけで、気持ちが楽になって、幸せだなと感じることもあります。お互いが今の見方を考え方を見つめ直すことで、幸せな気持ちが増えるで、幸せな気持ちが増えるといいですね。 (久保)

大きんの幸せが溢れる松前町になればいいですね。(松田)「444」という数字、皆さんはどのように感じますか?今月、広報まさきは第444字、何か不吉だな」と感じた字、何か不吉だな」と感じた

今月の特集は、子育での辛

さを、周りの協力で、幸せに





(松山市持田町3-8-15)

愛媛県社会福祉協議会 🍇 🔻

TEL089 • 921 • 5070

●体力測定·健康相談

豪華景品が当たる

スタンプラリ-

●各種研修



第1回産業まつりを開催します!

日時 11月16日(土)9時~16時 場所 まさき村駐車場(エミフルMASAKI敷地内) 内容 地元の農産物販売、町内企業の製品 や商品の展示・PR、宮城県亘理町・山 元町の特産品販売、ダンスなどの催し その他 詳細はホームページに掲載

●産業課商工水産観光係 ☎ 985-4120

